

## 塩竈市観光振興ビジョン(素案)に関するパブリックコメント実施結果

1. 意見募集期間 平成30年3月8日(水)～3月28日(水)
2. 意見提出者 2人
3. 意見総数 2件
4. 提出された意見の内容とそれに対する市の考え方

No.	項目またはページ番号	意見の内容(原文)	市の考え方
1	第2章 塩釜市の観光を取り巻く現状と課題 (6)情報発信について (48ページ)	<p>塩釜仲卸市場や魚市場のおさかなミュージアム、マリゲートなど市外や県外の人にも来るような施設に市内のイベントのポスターやパンフレットなどを置いてみてはいかがでしょうか？</p> <p>現在、各施設に繋がった人はいなく来場者の問い合わせや偶然見た告知で近くの施設のイベントを知って日時や詳細を返答できなかったと言うトラブルも発生しています。</p> <p>市が先頭に立って各施設のパイプ役になり情報の共有化をしてもらえたらいいと思います。</p>	<p>本市の観光情報発信におきましては、HPを始め、SNSやイベントポスター、パンフレット、塩竈市観光物産協会と連携した発信等をおこなっております。</p> <p>本ビジョンの基本方針では、国内外のターゲットを発地別に分けて、きめ細やかな観光メニューづくりと情報発信・集客・誘客に取り組むと示しております。</p> <p>本市としましても、ビジョンに基づき、ターゲット別に情報発信手段の多様化と内容の充実、戦略的な集客・誘客プロモーション等に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>また情報発信だけではなく、各施設との情報共有及び連携強化も重要であると考えておりますので、ご意見をいただきましたポスターやパンフレット等の設置につきましても各施設と連携し、情報の共有化・強化・充実に取り組んでまいります。</p>

塩竈市観光振興ビジョン(素案)に関するパブリックコメント実施結果

<p>2</p>		<p>先日、塩釜市魚市場の「おさかなミュージアム」のオープンで見てきました。</p> <p>施設の素晴らしさを発信して、マグロやセリの風景が2階から見れる、地元住民ですが、感動しました。</p> <p>山間部の小中学校の修学旅行や、松島ー塩釜魚市場ー鹽竈神社ー多賀城等、近隣市町村と協力して修学旅行や社会科見学で魚市場を見学する。</p> <p>千年に繋がるか分かりませんが、検討する価値はあると思います。</p>	<p>本市魚市場は昨年10月にグランドオープンし、観光交流拠点としての側面を持つ魚市場として整備されました。せりの様子をガラス越しに見学できるスペースを始め、塩釜港を一望できる展望デッキ、食堂も備えており、一般客でも楽しめるような施設となっております。また今年の3月24日にオープンした「おさかなミュージアム」につきましては、地元の住民の方を始め、他市町村からも家族連れのお客様に多くお越しいただいております。</p> <p>本市の教育旅行及び近隣市町村との連携についてですが、宮城・山形・岩手の10自治体で構成される「伊達な広域観光推進協議会」に参加し、教育旅行の誘致に取り組んでおります。また宮城県で策定しております「松島湾ダーランド推進計画」や「仙台・松島復興観光拠点都市圏形成推進計画」に基づき、他市町と連携して広域観光の推進にも取り組んでおります。</p> <p>本ビジョンで掲げております教育旅行の誘致、広域観光の推進につきましても、既存の観光拠点を始め、魚市場等の新しく開設された観光拠点も利活用して積極的に進めてまいりたいと思います。</p>
----------	--	---	---